

令和3年 9月 1日

～地震・津波に対する災害対応力向上や関係機関との連携を図るために～
「令和3年度 総合防災訓練」を実施しました

青森河川国道事務所では、職員の災害対応能力向上や関係機関との連携を図るために総合防災訓練を実施しました。地震・津波発生時における被災状況の迅速かつ的確な伝達などの初動対応訓練を行いました。

1. 訓練日時 令和3年 9月 1日（水）9：40～12：00
2. 訓練想定
時刻： 9：40
震源： 青森県東方沖
震度： 管内全域で6弱
津波： 太平洋沿岸で3m（津波警報）
3. 訓練場所 青森河川国道事務所 2階災害対策室、各執務室
4. ポイント

新型コロナウイルス禍における感染リスク回避を踏まえた災害対応の確認。

- 1) 地震発生時の初動対応から緊急復旧計画までの対応手順の確認（災対室人員制限）
 - 2) 各種システムを活用した情報伝達（総合防災情報システム、河川巡視点検システム、道路情報システム、DiMAPS、WEB会議、UAVリアルタイム伝送、時系列記録表）
 - 3) リエゾン、TEC-FORCE、災害対策用機械の派遣
 - 4) 防災エキスパート、災害協定団体への支援要請、ホットライン構築訓練
5. 実施状況



WEB会議による情報共有



UAVによるリアルタイム映像伝送

《発表記者会：青森県政記者会、建設関係専門紙、津軽新報社》

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 青森河川国道事務所
青森市中央三丁目20-38 TEL 017-734-4521（代表）

副所長（河川） 金 真一郎（内線204）

防災課長 村元 秀幸（内線281）